

# 円山動物園 園内動物病院

施設案内



いつも楽しい 心のふるさと



さっぽろ  
円山動物園  
Sapporo Maruyama Zoo



# 施設案内

## はじめに

昭和54年に建てられた旧動物病院「動物病理研究室」は老朽化が進み、平成4年に施行された「獣医療法」の施設基準に適合しなくなったことから、このたび園内旧管理事務所跡地に新動物病院「園内動物病院」がオープンしました。

新動物病院は鉄骨コンクリート造り平屋建て、床面積375㎡、従来の施設の約3倍の広さがあり、「IT技術の導入」、「検疫入院機能の充実強化」、「環境教育の充実」、「種の保存事業の充実」など、従来からの動物の治療だけでなく、幅広い分野での活用が可能になりました。



監視モニター

検査室

## ② X線室・X線操作室

撮影台の上に麻酔をかけた動物を乗せてX線撮影をします。隣にあるX線操作室から遠隔操作で撮影することができます（写真②）

## ③ 検査室

動物達の病気の原因を診断する為、血液、糞便、尿等の検査をする部屋です。（写真③）

動物園センターのサーバーと光ケーブルで接続することで、動物の個体情報等を直接検索・入力できるようになりました。また、入院・検疫室に設置した監視カメラの映像をモニターで観察することができます。



診察・手術室（上）、X線室（右）

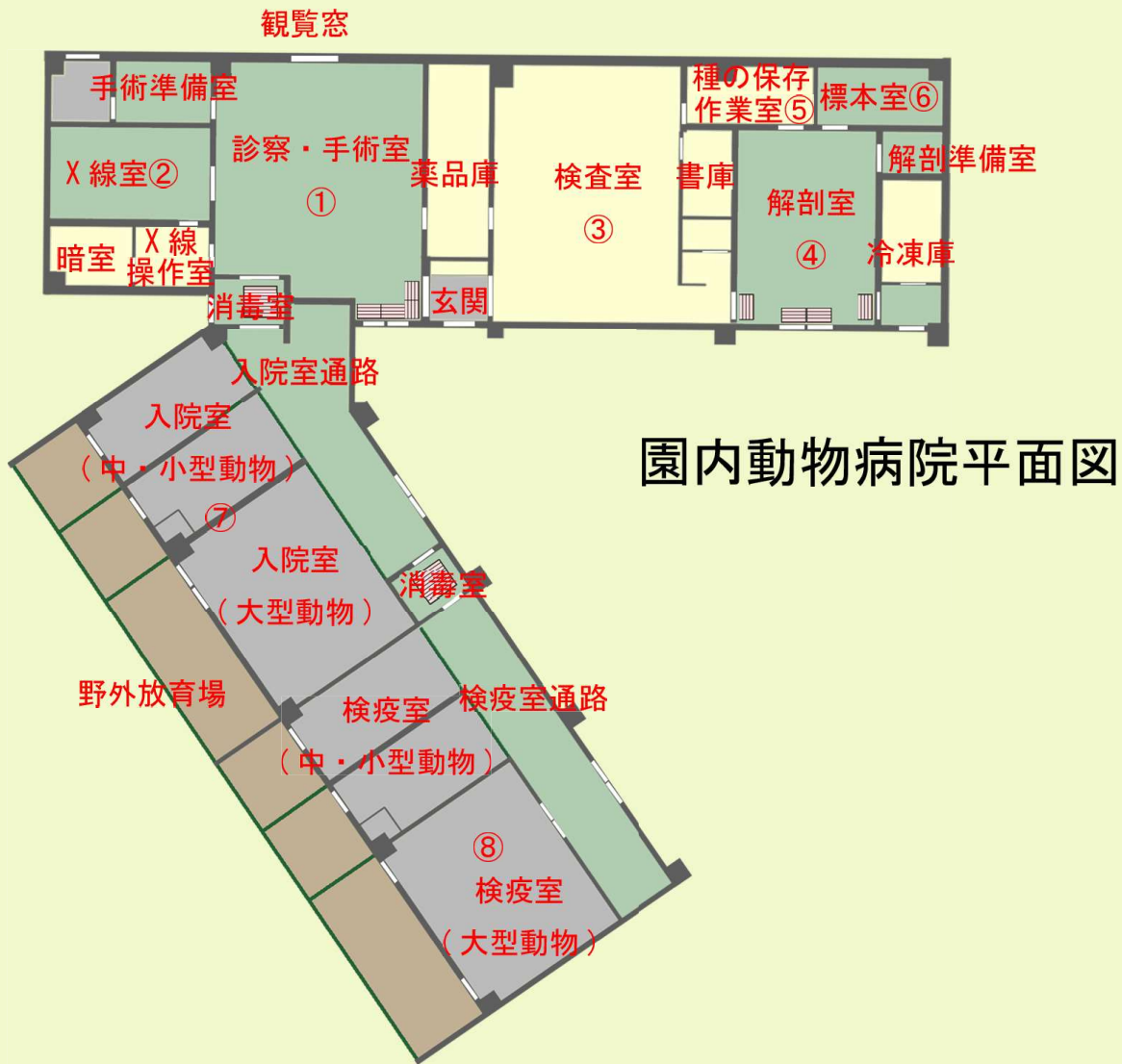
## ① 診察・手術室

園内の動物や保護された野生鳥獣の診察、治療をする部屋です。また、手術が必要な場合は手術を実施します。（写真①）

吸入麻酔器、心電計（ECG）、集中治療装置（ICU）、デジタルX線撮影装置（CR）、超音波画像診断装置、无影灯などの医療機器を備えています。また、観覧用の大窓があり、外から治療の様子を観覧することができます。



解剖室



園内動物病院平面図

#### ④ 解剖室

園内で死亡した動物を解剖して死亡した原因を調べる部屋です。解剖で得た情報は今後、動物を飼育する上での貴重なデータとなります。(写真④)

#### ⑤ 種の保存作業室

現在はまだ稼動していませんが、今後、希少動物の種の保存のため、動物の精液や卵の凍結保存や人工授精などの先端技術の確立を目指して行く予定です。

室内には冷凍保存のためのバイオケーンやクリーンベンチがあります。(写真⑤)

#### ⑥ 標本室

死亡した動物から作製した骨格標本や病理組織標本を保管しています。骨格標本は、総合学習などで草食獣と肉食獣の形態比較などの説明に使用しています。



種の保存作業室



## ⑦ 入院室

園内の動物を治療するために收容する部屋です。大型動物、大型鳥類、中・小型動物用3室があり、それぞれ外放育場を備えています。部屋には水鳥用のプールや、治療を容易にするためのスクイズケージ（狭め檻）を設置しています。また、入院中の動物の様子を検査室のモニタで観察することができます。

（写真⑦）



入院室（上）

検査室（右）



## ⑧ 検査室

怪我をした野生動物の入院や新しく動物園に来た動物の検査をする部屋です。

旧動物病院には検査室がなかったため、園内の動物と保護された野生動物の入院や検査を同じ部屋で行っており、伝染病の感染などの危険がありました。入院室と検査室の間に消毒室を設けて部屋を別々にすることで、動物間の伝染病などを予防することができ、より安全で衛生的な施設に生まれ変わりました。

**見て！さわって！体験する！**

**園内動物病院を利用した教育プログラムがスタート！**

みなさんは動物園の動物病院ではどんなことをしているのか知っていますか？犬猫病院に行ったことがあっても動物園の病院に行ったことがある人は少ないと思います。そんな秘密のベールにつまれた動物病院には、実は「動物たちの不思議」や「動物園の秘密」がいっぱいかれています。そこで多くの方に動物の不思議や動物園の役割を知ってもらうため、総合学習の小中高校生を対象とした**教育プログラム**がスタートしました。

**見て、さわって、体験してもらうことで、みなさんに生命の大切さや環境問題**などについて理解してもらいたいと思っています。

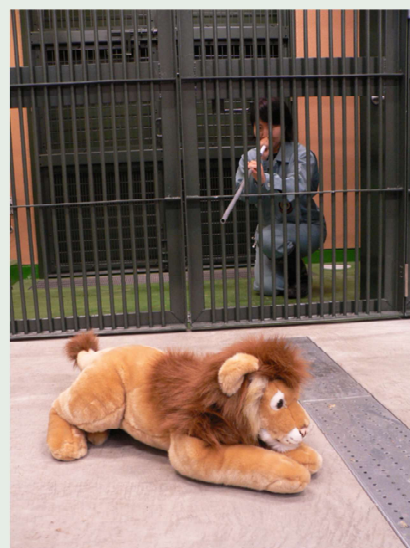
日時：毎週日曜日、午前11時～12時

人数：最大10名程度

※参加には事前の申込み（希望日の7日前まで）が必要です。

問合せ 011-621-1426 円山動物園 飼育展示課

※動物の治療などにより、体験学習を中止する場合がありますので御了承ください。



**猛獣？を吹き矢で狙う獣医さん  
こんな体験もできるよ！**